

# 波音

なみおと



清水海岸だより 第10号(H22.3)



## 第10号の内容

- 特集：『砂浜の効果について』
- 清水海岸事業ファイル⑨：清水海岸の事業概要【平成21年度】

PHOTO：窪田 敏

## 三保の自然を題材にした絵画シリーズ(8)

狩野山雪『富士三保松原図』江戸初期(17世紀前半)

静岡県立美術館収蔵品



清水港ごしの富士で、右隻の連山は愛鷹山、左隻近景は清見寺。永青文庫の伝雪舟画を継承した図様だが、景物を平行・相似の関係におき、垂直線や「へ」の字型を繰り返す幾何学的な画面構成は独特。伽藍復興後の姿に描かれた清見寺前の「山雪始図之」という署名は、山雪による新図様の表明だ。(静岡県立美術館「富士山の絵画」より抜粋)

# 『砂浜の効果について』



## 清水海岸の砂はどこから来てどこへいくのでしょうか？

清水海岸の砂浜は、安倍川から流れ出した土砂が静岡海岸を経由して清水海岸に到達したときに形成されます。砂浜の砂は、その後さらに止まることなく、波によって東へと流され、清水灯台の前を通り、三保飛行場の前でほとんどが海底に落ちていきます。現在静岡海岸は、砂浜幅100mで回復しており、序々に清水海岸に向かっておりますが、回復するには時間がかかるため、人工的に土砂を運ぶ養浜を行い、砂浜の維持と回復の促進を図っています。



安倍川下流部



静岡海岸(西島地区)付近



清水海岸(折戸地区)付近



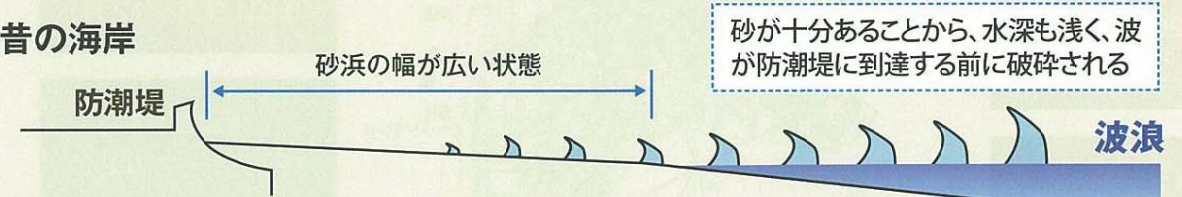
清水海岸(三保飛行場)付近



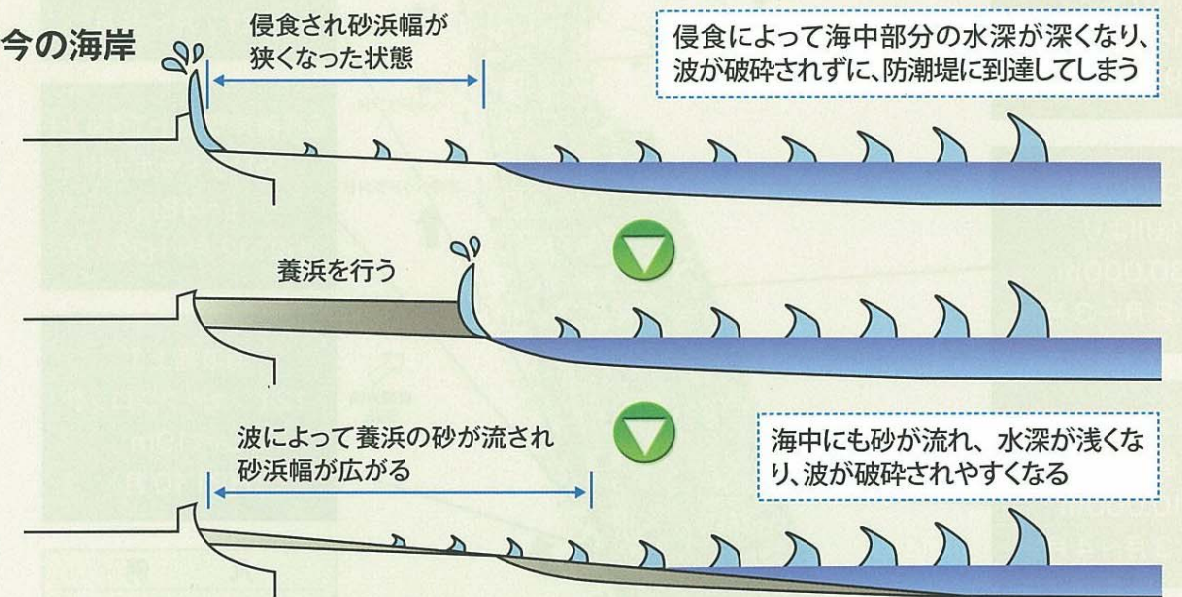
## 砂浜があることでどんな効果があるのでしょうか？

砂浜は、一見ただの砂が堆積した浜にしか見えませんが、海岸保全上とても大事な役割をしています。砂浜は、波のエネルギーを弱め、背後地への越波を防止する機能と、防潮堤の基礎コンクリートを守り崩壊を防ぐ機能があります。

### ● 昔の海岸



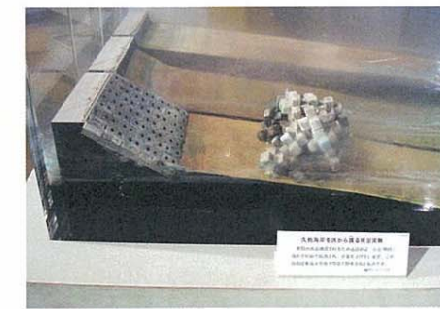
### ● 今の海岸



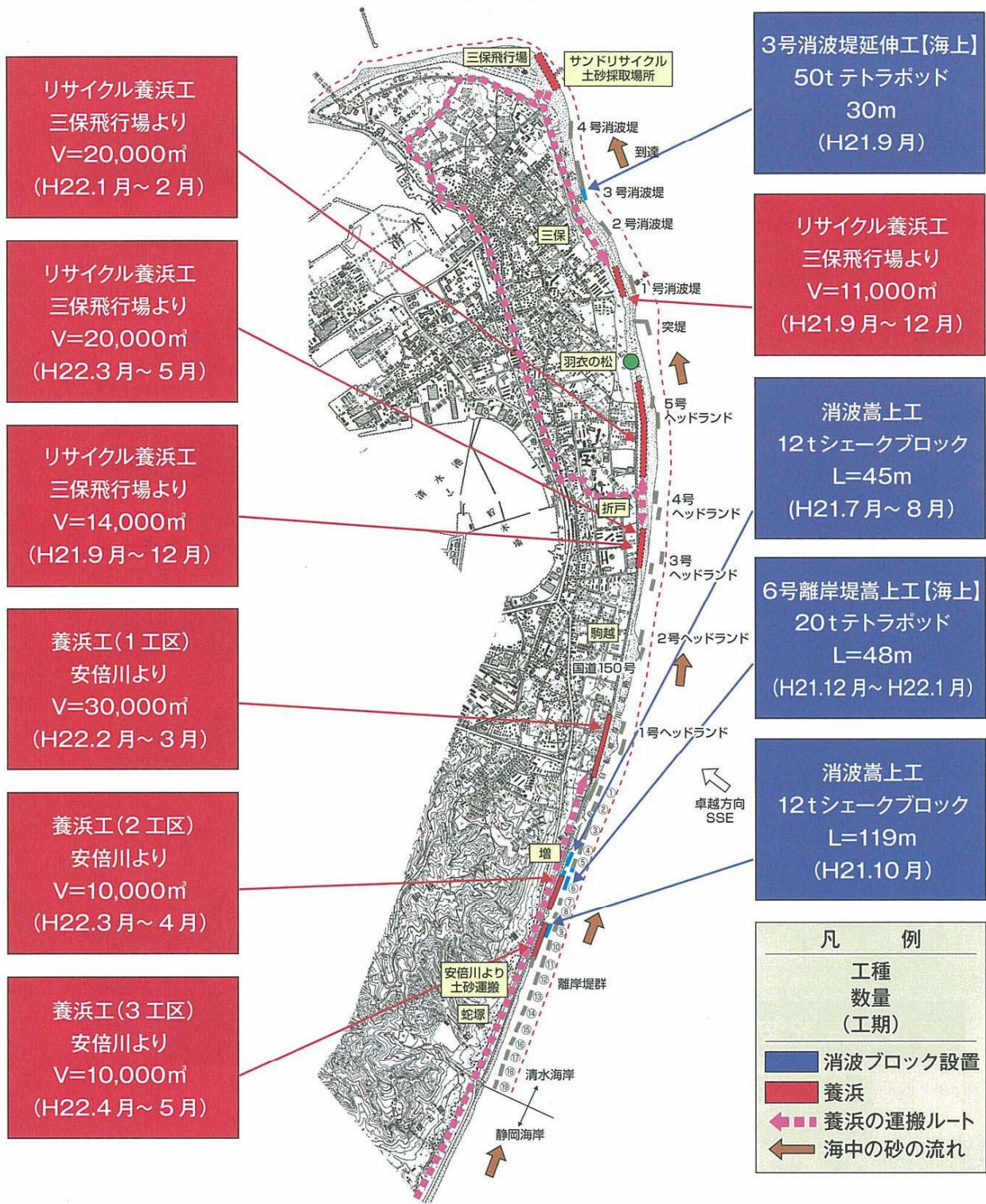
## 久能海岸を波から護る模型実験(東海大学海洋科学博物館)



三保の東海大学海洋科学博物館には、砂浜の消波機能を体験実験できる模型があります。



## 清水海岸の事業概要【平成21年度】



Shimizu Kaigan Dayori NAMIOTO お問い合わせ、ご意見はこちらまで



New Public Engineering for SHIZUOKA  
いっしょに、未来の地域づくり。  
静岡県建設部

静岡県静岡土木事務所  
静岡市駿河区有明町2-20 (〒422-8031)  
TEL 054-286-9156 FAX 054-286-9100  
URL <http://www.pref.shizuoka.jp/kensetsu/ke-850/>  
E-mail shizudo-kouji2@pref.shizuoka.lg.jp

